地域情報誌　2021年５月号　第133号

みんなの和で　元気な暮らし
未来につなぐ　里山おばら

おばらだより

WE LOVE おばら

桜バス 予約はこちら
☎ 65-3131

道慈こども園

今月の表紙　ご入園おめでとうございます

４月８日（木）、市内の各こども園で入園式が行われました。

道慈こども園では、３歳児５名が入園し、合計13名での新たな園生活がスタートしました。

入園式では、園長先生から「うさぎ組（４歳児）・ぱんだ組（５歳児）のみんなが植えたチューリップが、今日をお祝いするかのようにきれいに咲きました。明日から元気に登園し、いっぱい遊びましょう。」とあいさつがありました。

チューリップの花言葉は「思いやり」。園児たちが大切に育てた気持ちが表れた、色とりどりのお花に彩られ、温かな入園式となりました。

その後、園児らは保育室でブロック遊びや、お互いにエプロンを着せ合っておままごとをしたりして、早速みんなで仲良く遊んでいました。

Data

人　口	**3,398人**	**(- 22)**
男性	1,657 人	(- 8)
女性	1,741 人	(-14)
世帯数	**1,480世帯**	**(- 5)**
令和３年度出生者数	**0人**	

４月1日現在　（　）内前月比

Pick Up

2　小原歌舞伎五月公演を延期します。

3　令和３年度 小原支所予算の概要

※おばらだよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。　http://www.city.toyota.aichi.jp/

豊田市役所小原支所　〒470-0592 豊田市小原町上平 441-1
Tel:0565-65-2001　Fax:0565-65-3695　E-mail:obara-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域の広場

撮影日
4月8日

上仁木駐車場

今年も上仁木駐車場の芝桜がきれいに咲き、鮮やかなピンク色の絨毯で覆われました。
国道から一段下がった場所のため気づきにくいですが、地元の名所の一つです。

情報お待ちしています！

おばらだよりでは、地域の身近な出来事、活動紹介などの情報を募集しています。情報を提供いただける方は、市役所小原支所地域振興担当までご連絡ください。（☎65-2001）

ようこそ！おばらっこ

・小原で生まれた赤ちゃん
・小原に転入してきたお子さん

地域の広場

・小原を感じる身近な出来事
・地域や団体の活動紹介　など

アニメ「シキザクラ」
ラッピング車両を支所に配備

市役所小原支所

昨年１０月にお披露目したアニメ「シキザクラ」ラッピングの車両（コムス）が、この４月から小原支所に配備されました。
キャラクターの等身大パネルや現在連載中のコミックなどとともに、ロビーに展示しています。（実際に公道も走れます。）
今年 10 月の放送開始予定まで半年を切りました。地元から盛り上げましょう！
支所にお越しの際は、ぜひご覧ください。

小原歌舞伎

五月公演 を延期します！

■毎年５月の小原地域の恒例行事となっている小原歌舞伎五月公演ですが、今年度は新型コロナウイルスの影響により延期とさせていただきます。
■代替公演として、８月８日（日）に開催を予定しています。
詳細が決まり次第、お伝えいたします。

小原歌舞伎サポーター を募集中！

■会費：**１，０００円／１口**※
■受付：**豊田市役所小原支所、小原交流館**
■特典：**歌舞伎通信の発行など**

※いただいた会費は歌舞伎講座の開催や歌舞伎備品の購入など小原歌舞伎を後世へ残すための活動へ充てられます。

問合せ：小原歌舞伎伝承事業実行委員会 事務局
豊田市役所 小原支所　☎65-2001

「知っておきたい！豊田の文化財３選」で
小原歌舞伎の魅力を発信

豊田市能楽堂

豊田市文化振興財団及び豊田市は、市制 70 周年記念特別事業として、豊田市に受け継がれる３つの民俗文化財にスポットをあてた講座を開催しました。
市指定無形民俗文化として「小原歌舞伎」が紹介され、小原歌舞伎保存会の永江会長が歴史や魅力について説明を行いました。
その後、演目の一部が実演され、訪れた約２００人を魅了しました。

令和３年度小原支所予算の概要

一般会計 **283,415千円**（前年度比　△16,974千円）

分譲住宅建設事業特別会計 **2,195千円**（新規）

◆令和３年度の主要事業

地域振興事業費/防犯灯設置費補助金
5,785千円

・自治区に対し、防犯灯の整備に係る経費の一部を補助することにより、公衆用道路等における夜間の犯罪の防止を図ります。

＜補助対象＞

①省エネ型防犯灯器具の新設、移設又は更新

②従来型防犯灯器具等から省エネ型器具等への更新

③従来型防犯灯器具等の移設

和紙のふるさと費/小原和紙育成事業費
46,077千円

・豊田国際紙フォーラムを通して、国際交流や更なる豊田小原和紙の発展を促進するとともに、後継者育成を図ります。

＜豊田国際紙フォーラム＞

令和３年９月から１２月にかけて開催。

国際会議や世界のペーパーアート展を実施するとともに、ワークショップなどを行いながら市民とともに盛り上げます。

宅地造成費/小原町地区造成費
2,195千円

・小原郷土館跡地について、将来的な定住対策として宅地分譲するため、設計委託等を実施します。

◆予算の内訳

◇地域活動の推進　24,007千円

・わくわく事業補助金	5,000千円
・地域振興事業費	**18,290千円**
・地域会議運営費	717千円

◇地域施設の管理・整備　155,642千円

・小原地域交流館施設管理運営整備費	340千円
・地域活動推進費	20,940千円
・支所管理費	14,987千円
・一般観光施設費	8,453千円
・小原和紙のふるさと費	**83,856千円**
・北部生活改善センター費	2,428千円
・地域文化財管理費	1,521千円
・小原地域体育施設費	23,117千円

◇地域振興の推進　103,766千円

【地域交通推進費関係】	21,989千円
【観光まちづくり関係】	
・観光交流推進費	190千円
・四季の回廊費	60,731千円
・四季桜まつり渋滞対策費	1,456千円
【地域予算提案事業関係】	
・地域定住対策費	819千円
・地域老人福祉総務費	508千円
・地域観光交流費	7,408千円
・地域農業振興費	460千円
・地域生活道路環境整備費	9,200千円
・管理費	170千円
・地域自治振興費	315千円
【小原歌舞伎伝承活動負担金】	520千円

◇定住の推進（特別会計）

・宅地造成費	**2,195千円**

電気柵等の資材費を補助します！

個人等で設置する電気柵、金網柵、ネット柵などの資材購入費用を補助します。

■対象者と補助額
①農業者（個人及び農地所有適格法人を含む法人）
⇒資材費の1/2又は５万円の低い方
②認定農業者及び認定新規就農者
⇒資材費の1/2又は20万円の低い方

■対象物
鳥獣による耕作地への侵入を防止するために設置する資材（電気柵・ワイヤーメッシュ柵など）
※忌避資材（音や匂い等により防除するもの）や設置に使用する道具などは対象になりません。

■手順
①販売店で資材を購入し、設置します。
※令和3年4月1日から令和4年3月31日までに購入・設置したもの。予算がなくなりしだい終了となります。
②農業振興課へ交付申請書を提出します。
③書類審査後、市から補助金を振り込みます。

■注意点
申請は、同一年度内に１回のみ。
過去に補助を受けた耕作地は償却期間内の新たな申請はできないなどの注意点があります。
詳しくは下記問合せ先までご確認ください。

【問合せ】農業振興課 農村担当　☎34-6785

「おばら健康づくり計画」

<スローガン>

1.　心もからだも第一歩を踏み出そう
2.　自然にふれる時間を増やそう
3.　世代を超えた人と人の交流をしよう

このスローガンをもとに健康づくりを進めましょう。

豊田市特定健康診査の結果、小原地区は、
「糖尿病予備群」や**「運動習慣なし」**
の方が多いです。

糖尿病を予防するには、運動や食生活の改善が鍵です！

まずは気軽にできることから始めましょう！

<プラス10分　体を動かそう！>
ウォーキング、筋トレ＆ストレッチをする。

<プラス10口　野菜を食べよう！>
味噌汁を具だくさんにしたり、加熱してかさを減らして野菜をたくさん食べる。

問合せ：地域保健課 東部地区担当 川原 ☎62-0603

大草子育て支援センターからのお知らせ

☆６月のイベント☆　午前10時～11時

９日(水)
○子育てで押さえておきたいポイントについての講話です。

※全ての行事が予約制になっています。
事前に園に電話でご連絡ください。当日は、自宅で検温をしてから参加してください。
体調の優れない場合は、ご遠慮ください。

園庭開放（予約の必要はありません。）
平　日：午前9時～正午、午後1時～5時
問合せ：大草こども園　☎65－2045

小原福祉センター ふくしの里からのお知らせ

第一回　家庭介護者交流会を開催します！！

日時：令和３年６月８日（火）13：00～15：00
場所：小原福祉センターふくしの里
内容：♪ヤクルト　おなか元気講座♪
☆座談会☆
対象：ご家庭で介護されている方
高齢者と同居されている方
参加費：無料
申し込み：包括支援センター☎65－1600

ヤクルト講座は、ご興味のある方の参加も可能です♪

ヤクルトさんを招き、お腹の健康にまつわる楽しいお話をしていただきます。
腸は第二の脳とも呼ばれています。腸から介護予防をしていきましょう！

駐在所だより　このような**キーワード**は詐欺かもしれません！

「もしもし、私は豊田警察署生活安全課（又は刑事課）の○○です。**あなたの口座から不正にお金が引き出されています。**確認のため、警察官が自宅に行きます」など、警察官を装った電話がかかってきました。

二セ警察官が自宅に現れ、「持参した**封筒にキャッシュカードと暗証番号を書いた紙を入れて**ほしい。**封印するので**印鑑を用意してほしい」などと言い、印鑑を取りに行っている隙に、トランプ等が入った別の封筒にすり替えて盗む手口があります。

『駐在所への連絡は 35-0110(豊田警察署)へ』　駐在所へつないでもらえます

小原交流館だより

豊田市小原交流館
小原地区コミュニティ会議
豊田市永太郎町落 681－1
TEL /0565-65-3711
FAX /0565-65-1189
E-mail /ph23@hm10.aitai.ne.jp

コミュニティ会議からのお知らせ

令和３年度 役員紹介

役職	氏名	町名
会　長	鈴木 孝寛	小原町
副会長	髙見 裕示	乙ヶ林町
書　記	加知 修三	大平町
会　計	小野内 均	北篠平町
会計監査	鈴木 盾一	築平町
会計監査	尾嶋 春美	苅萱町
ふるさと部会長	間瀬 正行	小原町
文化部会長	永江 正人	前洞町
スポーツ部会長	加藤 智之	小原田代町
青少年・福祉部会長	土屋 光春	柏ヶ洞町

主な行事予定

事業名	実施日	場所
高齢者体力測定	6月13日(日)	緑の公園
いきいき体操の集い	7月11日（日）	緑の公園
スポーツフェスタ	9月26日(日)	緑の公園
小原文化まつり	10月17日(日)	小原交流館
小原地区新成人を祝う会	令和４年1月９日(日)	小原交流館

ごあいさつ

この度、令和３年度のコミュニティ会議の会長を務めることになりました。

令和３年度の事業計画も総務会において承認を頂きました。昨年度は、新型コロナウイルスの影響を受けたことで殆どの行事が中止、規模を縮小して行わざるを得ない状況であり残念でした。今年は、皆さんが期待する東京オリンピックが７月23日に開催予定で、全国で聖火リレーが始まって気運が高まっています。大変な状況下ではありますが、計画通り開催されることを期待したいと思います。コミュニティ会議等で行う事業についても予定通り進められるよう皆さんと共に願っています。今後の新型コロナウイルス感染症状況を注視し、関係者の皆さんと協議をし、安全と安心を優先して進めていくことが必要不可欠であります。普段の社会生活と活動が戻ることを祈念し挨拶とします。

小原地区コミュニティ会議　会長　鈴木 孝寛

交流館　講座案内

初夏の夕べ ～七夕に願いをこめて～

【日　程】6月26日(土) 18:45～20:45　【ところ】小原交流館ホール　チャイルドパーク
【内　容】☆**コンサート** 世界民族楽器オーケストラ LEEO による演奏と竹楽器の演奏体験
☆ほたる観賞（雨天中止）☆講座『キッズクラブ』による和紙のランタン展示
【参加費】無料　【申込み】5月16日(日)より先着120名　※詳細は後日配布するチラシをご覧ください。
※新型コロナウイルスの感染状況により、講座が延期または中止になる場合があります。ご了承ください。

和紙のふるさと通信

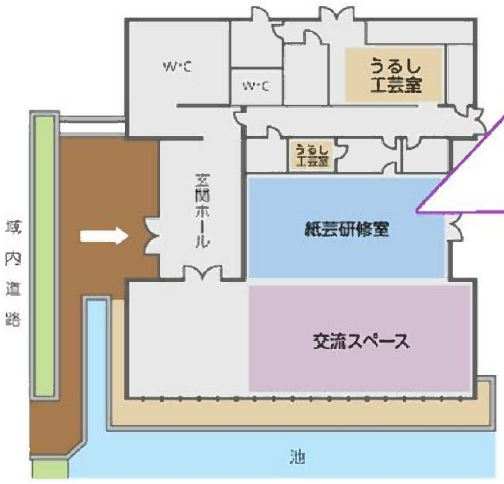
http://www.washinofurusato.jp

豊田市永太郎町洞 216-1
小原和紙美術館　TEL0565-65-2151
和紙工芸体験館　TEL0565-65-2953

和紙とうるし工房のご案内

一昨年の工事で、休憩所として使っていた建物が「和紙とうるし工房」に生まれ変わりました。

ここは、和紙やうるしを使った本格的な作品づくりやワークショップなどに利用できます。



Pick Up!　紙芸研修室

自分で和紙を漉きたい方が使える工房で、コウゾの処理から自分のペースでこだわった紙漉きができます。

利用者第１号の坂口さん(和紙ちぎり絵創作アーティスト)は「和紙を今まで買っていたけど、自分で作った和紙が作品にどう反映するか試してみたい。ちり取りの工程も楽しい。」と、和紙作りにも意欲的に取り組んでいました。

利用時間

第１区分：午前９時から午後１時まで（４時間）
第２区分：午後１時から午後５時まで（４時間）

使用料

部屋別	１区分の使用料
紙芸研修室	６００円
うるし工芸室	２５０円
交流スペース	５００円

ワークショップでの活用事例

あなたも魅力的な講座を開催したり、参加したり、してみませんか？

交流スペースなどを活用し開催された事例についてご紹介します。

豊田国際紙フォーラムのプレイベントとして、豊田小原和紙工芸会の安藤源一郎さんによる体験講座「うるし工芸の伝統的な技法『蒔絵(まきえ)』をやってみよう」が、令和３年３月21日(日)に開催されました。

小学生を含む10人の参加者が、木製のスプーンにうるしで図柄を描き、カラフルな金属粉を蒔いて仕上げる加飾技法「蒔絵」に挑戦しました。

参加者は「面白かった。もっと色々やってみたい。」、「うるし工芸の他の技法も学びたい。」など、工芸技法に興味津々な様子でした。

参加者が制作したスプーンは講師が仕上げをし、うるし工芸室で乾燥後、郵送しました。